

富県老施協発第6号
令和3年4月20日

老人福祉施設
施設長様

富山県老人福祉施設協議会
会長 岩井 広行
【公印略】

令和3年度協議会長表彰要綱に基づく表彰候補者の推薦について(依頼)

このことにつき、下記事項にご留意のうえ表彰候補者をご推薦いただきますようお願いいたします。

記

- 1 表彰 本年度の富山県老人福祉施設大会において表彰いたします。
- 2 対象者 現在、県内の老人福祉施設に勤務する施設長及び職員で、令和3年3月31日現在その在任期間が10年以上の者(勤務が2ヶ所以上に及ぶ場合は、その勤務先が老人福祉施設であり、かつ県内施設の場合)に限り勤務年数を通算する)
- 3 推薦方法 別添「表彰候補者推薦調書」によりご推薦ください。
- 4 提出期日 令和3年5月7日(金)
(提出期日についてご協力ください)
※ なお、該当者がいない場合も「該当者なし」でご報告をお願いいたします。
- 5 その他 推薦調書の送付は、別添様式で、ファックス又はメールでお送り下さい。

(お問い合わせ先) 富山県老人福祉施設協議会
〒930-0094 富山市安住町5番21号
Tel 076-431-6723 Fax 076-432-6064
E-MAIL toyama.roushikyo@isis.ocn.ne.jp

富山県老人福祉施設協議会表彰要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、多年にわたり老人福祉事業に貢献し、その業績が特に顕著な県内の老人福祉施設の施設長および職員に対し、その功績を顕彰し、その苦勞に報いるとともに、老人福祉事業の進展に寄与せしめるため、必要な事項を定めるものとする。

(表彰の方法)

第2条 富山県老人福祉施設協議会会長（以下「会長」という。）が、富山県老人福祉施設大会において表彰を行うものとする。

2 前項の方法により難しいときは、会長が別に定めるところにより行うものとする。

(表彰の対象)

第3条 第2条の対象者は、県内の老人福祉施設に勤務する施設長および職員で、功績の顕著な者とする。

(対象者の資格)

第4条 第2条に規定する表彰は、次により行うものとする。

2 表彰は、第2条の規定により顕彰され、かつ、毎年3月31日現在において現職であって、その在職期間が10年以上である施設長および職員に対して行うものとする。

3 在職期間が二以上の施設におよぶ場合であっても、同一該当種別の場合は、第2条の規定を適用する。

(賞状)

第5条 第2条の表彰は賞状を授与し、その氏名等および功績を表彰録等により公表して行うものとする。

2 前項の場合、その功績に応じ記念品をあわせ授与することができる。

3 表彰される者が死亡したときは、賞状その他を遺族におくり、追賞する。

(推薦)

第6条 第3条の規定に該当する対象者がいるときは、各施設長は、推薦書（様式）に該当事項を記載し、会長に指定の期日までに提出しなければならない。

(表彰の決定)

第7条 被表彰者を決定するため、会長は理事会を開催し、第6条の規定により提出された推薦書により審査を行い、その適否について決定する。

(表彰の除外)

第8条 本会の会費を滞納した施設の関係者は表彰しない。

2 過去において、次の受賞者は表彰しない。

- イ 藍綬褒章、黄綬褒章の受章者
- ロ 社会福祉功労者として、厚生大臣表彰の受賞者
- ハ 全国社会福祉協議会長表彰の受賞者
- ニ 県知事又は、県社会福祉協議会長表彰の受賞者
- ホ 全国社会福祉協議会・老人福祉施設協議会長の受賞者
- ヘ 本会会長表彰の受賞者

附則

1 この要綱は、昭和59年4月1日から施行する。